

# 話題



あっかない手つきでなんとか立てができました

## 春のバザー・フリーマーケット

毎年恒例の富士見町図書館、バザー実行委員会主催の「春のバザー・フリーマーケット」が4月29日にコミュニティ・プラザ周辺で行われました。

町内外から約100件が出店し、各々家で眠っていたぬいぐるみや衣服など持ちより格安で販売していました。

今回は初めて参加した町内のある主婦は、思いも寄らぬ収入に大変喜んでいました。



## ふじみグリーンフェア

4月29日、みどりの日に「みどりづくりを推進する実行委員会」によるふじみグリーンフェアが開催されました。この日は晴天にも恵まれ、花や野菜の苗販売、親子を対象とした木工づくり体験コーナー、しいたけ・ナメコ菌の駒打ち込み体験など18の団体が出店され、各コーナーはどこも大変の賑わいでした。中でも毎年、富士見高校農業クラブが販売する野菜の苗は大変好評で30分足らずで完売するほどの人気商品でした。

また、町内酪農家が提供した完熟牛糞堆肥は無料配布という事もあり、100人以上が列をつくる程盛況でした。



大好評だった富士見高校の野菜の苗



100人以上の行列ができた完熟堆肥

私が生まれたのは、昭和10年3月23日。境村信濃境まだ春遠く寒い日だったようです。中学を卒業したのは昭和25年3月のことである。中学の同級生達は殆どが還暦を迎えた。その70歳を記念して「山翠会」を故郷で開催しました。

5月3・4日のことです。

出席者は15名、恩師の平出先生は82歳とは思えない程お元気で、ご出席くださいました。午後4時に信濃境駅前に集合し、バスで宿泊先の富士見高原八峯苑鹿の湯に向かいました。舗装された道路、そ

の左右の林へはよくきのこ採りに来ました。昔を思い出す。懐かしい。

ホタルに着いてしばらく歓談、その後浴場へ、広い立派

は、30年くらい前の事と思う。いろんな事を先輩から学びました。この会はどんな事があっても富士見町の宝である。絶対存続させねばならない。その為には、若い人達の出席を募つて行かねば。そのため頭の切換えが必要条件だ。富士見町の益々の発展と富士見会の皆様方の発展を祈りつつ、失礼致します。



小林 賢治

東京都杉並区  
(信濃境出身)

**ふるさとのみなさんへ  
東都高原富士見会だより**